

(様式1)

令和5年 7月 14日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三 浦 秀 行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定手順(報告)

月日(曜日)	選定手順の内容
5月31日(水)	・ 令和6年度使用高等学校・中等教育学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月2日(金)	・ 校長は、校内における令和6年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「令和6年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。
6月2日(金)	・ 校長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 校長は、調査員を任命する。
6月5日(月)	・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。 ・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月6日(火)～	・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
6月21日(水)	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月3日(月)	・ 選定委員会を開催し、令和6年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月4日(火)	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和6年度使用教科用図書申請書を作成する。
7月14日(金)	・ 校長は、広島市教育委員会へ、令和6年度使用教科用図書申請書を提出する。

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特徴

昭和60年(1985年)に設置された普通科の全日制高校で(体育コースは平成2年度に設置)、「主体的に学び続け、果敢に挑戦する生徒の育成」を教育目標に掲げ、「全ての教職員が一致協力し、生徒一人ひとりの未来を切り拓く力を引き出し、グローバル化する社会の中で活躍できる人材を育成する学校」「教育活動のあらゆる場面で規範意識を高めるとともに、生徒の自己指導能力を育成する学校」「生徒が誇りをもち、活力に満ち溢れ、地域から信頼される学校」をめざす学校像とし、「習得した知識・技能を活用し、主体的に学び続ける」「感情をコントロールし、他者の立場で物事を考える」「地域や社会で多様な考えを理解し、他者と協働して課題を解決できる」「進路実現に向け、見通しをもって計画的に行動し、果敢に挑戦する」生徒を育成することを目的に、学力向上、競技力向上に積極的に取り組み、勉学と部活動の両立を目指した教育活動を実践している。体育コースを中心とした部活動では、毎年全国大会へ多数出場、日本代表選手を輩出するなど、めざましい活躍をしている。

2 生徒の実態

生徒のほとんどが進学希望であり、生徒の30~40%が国公立大学を志望し、40~50%程度が私立大学・短期大学を志望している。最終結果においても、就職する生徒は例年10名程度であり、大部分の生徒が進学を実現している。生徒の学力層は幅広く、基礎・基本の定着に向けて、きめ細やかな指導が必要である。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	基礎・基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫
②	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等			読解活動
1	国語	現代の国語		183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、読書の幅を広げることができる「評論のしるべ」「文学のしるべ」を設けている。
				104 数研	現国 708	現代の国語		○					
1	国語	言語文化		183 第一	言文 713	高等学校 言語文化	○	○	○	◎		選定	言語活動を通して思考力・判断力・表現力の育成を図ることができるよう、「書くこと」「読むこと」に関わる実践的な表現活動を行う教材「言語活動」を設けている。
				104 数研	言文 708	高等学校 言語文化		○			○		
2	国語	論理国語		2 東書	論国 702	精選論理国語	○	○	○	◎		選定	生徒が話し合ったり書いたり書いたものを読み合ったりする活動に取り組むことができよう、伝え合う力を重視した「言語活動」を設けている。
				15 三省堂	論国 703	精選論理国語				○			
③	国語	論理国語		2 東書	論国 702	精選論理国語	○	○	○	◎		選定	生徒が話し合ったり書いたり書いたものを読み合ったりする活動に取り組むことができよう、伝え合う力を重視した「言語活動」を設けている。
2	国語	文学国語		2 東書	文国 701	文学国語	○	○	○	◎		選定	生徒が読み取ったことを伝え合ったり書いたものを読み合ったりする活動に取り組むことができるよう、学習の手引きに「言語活動」を設けている。
				15 三省堂	文国 702	精選文学国語				○			
③	国語	文学国語		2 東書	文国 701	文学国語	○	○	○	◎		選定	生徒が読み取ったことを伝え合ったり書いたものを読み合ったりする活動に取り組むことができるよう、学習の手引きに「言語活動」を設けている。

広島市教育長様
(学校教育指第二課)

令和5年 7月 14日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等			書籍活動
3	国語	国語表現	新規	50 大修館	国表 701	国語表現	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、原稿用紙の使い方や面接の際の言葉遣いなどを確認する「実践トレーニング」を設けている。(体育コース)
				2 東書	国表 702	国語表現	○	○	○	○	○	○	
2	国語	古典探究		50 大修館	古探 706	古典探究 古文編	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「古文の窓」や「豆知識」を設けて単元や教材の内容に関連したコラムや情報を掲載している。
				15 三省堂	古探 704	精選 古典探究 古文編	○	○	○	○	○	○	
2	国語	古典探究		50 大修館	古探 707	古典探究 漢文編	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「漢文の窓」や「豆知識」を設けて単元や教材の内容に関連したコラムや情報を掲載している。
				15 三省堂	古探 705	精選 古典探究 漢文編	○	○	○	○	○	○	
③	国語	古典探究		50 大修館	古探 706	古典探究 古文編	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「古文の窓」や「豆知識」を設けて単元や教材の内容に関連したコラムや情報を掲載している。
③	国語	古典探究		50 大修館	古探 707	古典探究 漢文編	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「漢文の窓」や「豆知識」を設けて単元や教材の内容に関連したコラムや情報を掲載している。
2	地理歴史	地理総合		2 東書	地総 701	地理総合	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習への動機付けを目的とした「WARM UP」を章の冒頭に設けている。
				46 帝国	地総 703	高等学校 新地理総合	○	○	○	○	○	○	

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

令和5年 7月 14日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	新刊書の記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表紙表記	書籍活動		
2	地理歴史	地理総合		130 二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、地域固有の問題を考察する「地図で読み解く地域」を設けている。
							○	○					
3	地理歴史	地理探究	新刊	46 帝国	地探 702	新詳地理探究	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各単元の内容に関連したテーマについて資料を読み解き、より深く考察する特設ページ「探究 TRY」を設けている。
							○	○					
③	地理歴史	地理探究		130 二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、地域固有の問題を考察する「地図で読み解く地域」を設けている。
1	地理歴史	歴史総合		81 山川	歴総 708	現代の歴史総合 みる・読みとく・考える	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、絵や写真、文書等を多数掲載するとともに、それぞれに問いを設けている。
							○	○					
2	地理歴史	日本史探究		183 第一	日探 707	高等学校 日本史探究	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、人物を紹介する「注目人」、世相や人々の生活のようすなどを紹介する「エピソード」を設けている。
							○	○					
③	地理歴史	日本史探究		81 山川	日探 706	高校日本史	○	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、人物を紹介する「注目人」、世相や人々の生活のようすなどを紹介する「エピソード」を設けている。
							◎	○					

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現形式		
2	地理歴史	世界史探 究		81 山川	世探 704	詳説世界史	○	○	◎	○	選定	生徒が見通しを持って学ぶことができるよう、各部の最初に「第○部を学ぶ前に」、最後に「まとめ」を掲載している。
				2 東書	世探 701	世界史探究	○	○	○	○	○	
③	地理歴史	世界史探 究		81 山川	世探 704	詳説世界史	○	○	◎	○	選定	生徒が見通しを持って学ぶことができるよう、各部の最初に「第○部を学ぶ前に」、最後に「まとめ」を掲載している。
2	公民	公共		183 第一	公共 710	高等学校 公共	◎	○	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各項目の学習課題を明確にし、学習内容を概観する特集ページ「スタディマップ」を適宜設けている。
				2 東書	公共 701	公共	○	○	○	○	○	
3	公民	倫理	新規	183 第一	倫理 705	高等学校 倫理	○	◎	○	○	選定	生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、学習を進める上で必要となる知識を概観する特集ページ「CLOSE UP」を設けている。
				35 清水	倫理 703	高等学校 新倫理	○	○	○	○	○	
3	公民	政治・経済	新規	183 第一	政経 706	高等学校 政治・経済	○	○	◎	○	選定	生徒が見通しを持って学ぶことができるよう、各節の最初に公共で学習した基本的概念を振り返るとともに学習目標や事項を取り上げた「導入」を設けている。
				2 東書	政経 701	政治・経済	○	○	○	○	○	
1	数学	数学 I		104 教研	数 I 713	高等学校 数学 I	○	○	◎	○	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、側注・脚注に計算過程や補足説明を入れてい
				61 啓林館	数 I 709	数学 I	○	○	○	○	○	

令和5年 7月 14日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	実践技能		
1	数学	数学 I		104 教研	数 I 714	新編 数学 I	○	◎	○		選定	生徒が興味・関心を持って取り組むことができるよう、内容の理解を深めるための問題を「深める」として適宜設けている。(体育コース)
				61 啓林館	数 I 709	数学 I	○	○				
2	数学	数学 II		104 教研	数 II 710	高等学校 数学 II	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した4つのテーマ(発見・考える・身近な事象・数学史)を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。
				104 教研	数 II 711	新編 数学 II	○	○				
2	数学	数学 II	新規	104 教研	数 II 711	新編 数学 II	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を確認することができるよう、各章のはじめにウォームアップを設けている。(体育コース)
				104 教研	数 II 710	高等学校 数学 II	○	○				
3	数学	数学 III	新規	104 教研	数 III 709	高等学校 数学 III	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した4つのテーマ(発見・考える・身近な事象・数学史)を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。
				104 教研	数 III 708	数学 III	○	○				
1	数学	数学 A		104 教研	数 A 713	高等学校 数学 A	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、側注・脚注に計算過程や補足説明を入れている。
				61 啓林館	数 A 710	新編 数学 A	○	○				
1	数学	数学 A		104 教研	数 A 714	新編 数学 A	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を確認することができるよう、各章のはじめにウォームアップを設けている。(体育コース)
				183 第一	数 A 718 719	新編 数学 A 新編 数学 A サポートブック	○	○				

令和5年 7月 14日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現及び言語活動		
2	数学	数学B		104 数研	数B 711	高等学校 数学B	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
				104 数研	数B 712	新編 数学B		○	○			
③	数学	数学B		104 数研	数B 711	高等学校 数学B	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
3	数学	数学B	新規	104 数研	数B 711	高等学校 数学B	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
				104 数研	数B 712	新編 数学B		○	○			
2	数学	数学C		104 数研	数C 709	高等学校 数学C	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
				104 数研	数C 710	新編 数学C		○	○			
③	数学	数学C		104 数研	数C 709	高等学校 数学C	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
3	数学	数学C	新規	104 数研	数C 709	高等学校 数学C	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
				104 数研	数C 710	新編 数学C		○	○			

令和5年 7月 14日

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
③	数学	数学基礎演習		104 数研	数I 713	高等学校 数学I	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
③	数学	数学総合演習		104 数研	数I 713	高等学校 数学I	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
③	数学	数学演習		104 数研	数I 715	最新 数学I	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関連した数学の話題や身近な題材を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。(体育コース)
1	理科	科学と人間生活		183 第一	科人 705	高等学校 科学と人間生活	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した科学の発展に貢献した人物を取り上げた「人物」を適宜設けている。(体育コース)
				61 啓林館	科人 703	高等学校 科学と人間生活	○	○				
2	理科	物理基礎		183 第一	物基 709	高等学校 物理基礎	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した手軽に実施できるミニ実験を取り上げた「ぼけっとラボ」を適宜設けている。
				104 数研	物基 707	物理基礎	○	○				
2	理科	物理基礎		2 東書	物基 702	新編物理基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項のまとめとともに反復練習することができる「レベルアップドリル」を設けている。
				104 数研	物基 708	新編 物理基礎	○	○				

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校
校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学年	教科名	科目名	新刊の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等		
2	理科	物理		183 第一	物理 709	高等学校 物理	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、手軽に実施できる学習内容と関連したミニ実験を取り上げた「ぼけっとラボ」を適宜設けている。
							○	○				
③	理科	物理		183 第一	物理 709	高等学校 物理	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、手軽に実施できる学習内容と関連したミニ実験を取り上げた「ぼけっとラボ」を適宜設けている。
							○	○				
1	理科	化学基礎		104 数研 2 東書	化基 710 化基 702	新編 化学基礎 新編 化学基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容の複数の要素を比較しながら重要事項を整理した「重要事項のまとめ」を適宜掲載している。
							○	○	○			
3	理科	化学基礎	新規	104 数研 2 東書	化基 710 化基 702	新編 化学基礎 新編 化学基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容の複数の要素を比較しながら重要事項を整理した「重要事項のまとめ」を適宜掲載している。(体育コース)
							○	○	○			
2	理科	化学		104 数研 7 実教	化学 707 化学 704	新編 化学 化学	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の複数の要素を比較して整理した「重要事項のまとめ」を掲載している。
							○	○	○			
③	理科	化学		104 数研	化学 707	新編 化学	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の複数の要素を比較して整理した「重要事項のまとめ」を掲載している。
							○	○	○			

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和5年 7月 14日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現・図記		
③	理科	化学基礎 演習		104 数研	化基 710	新編 化学基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容の複数の要素を比較しながら重要事項を整理した「重要事項のまとめ」を適宜掲載している。
2	理科	生物基礎		104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習に入る前に生徒自身が内容に関連した資料などをもとに考える「Quest」を各章に設けている。
				7 実教	生基 703	生物基礎	○					
2	理科	生物		104 数研	生物 704	生物	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関連した話題を取り上げた「コラム」や科学者による研究の足跡をとり上げた「探究の歴史」を適宜設けている。
				7 実教	生物 702	生物		○				
③	理科	生物		104 数研	生物 704	生物	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関連した話題を取り上げた「コラム」や科学者による研究の足跡をとり上げた「探究の歴史」を適宜設けている。
③	理科	生物基礎 演習		104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習に入る前に生徒自身が内容に関連した資料などをもとに考える「Quest」を各章に設けている。
2	理科	地学基礎		183 第一	地基 705	高等学校 地学基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の理解の定着度を単元ごとに確認する「学習のまとめ」を設けている。
				61 啓林館	地基 703	高等学校 地学基礎	○					

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

令和5年 7月 14日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現及び資料活動		
③	理科	地学基礎 演習		183 第一	地基 705	高等学校 地学基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の理解の定着度を單元ごとに確認する「学習のまとめ」を設けている。
1	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育	◎	○	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関する「事例」を適宜設けている。
②	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育	◎	○	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関する「事例」を適宜設けている。
1	芸術	音楽 I		27 教芸	音 I 702	高校生の音楽 I	◎	○	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「歌唱のポイント」で具体的な学習活動のヒントを示している。
1	芸術	美術 I	新規	116 日文	美 I 702	高校生の美術 I	◎	○	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習事項に関する課題を適宜設定している。
1	芸術	書道 I		38 光村	書 I 705	書 I	◎	○	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、言葉を書くことで表現することの魅力や伝える教材や言葉に着目させる教材を掲載している。
1	芸術	書道 I		6 教図	書 I 702 703	書 I 書 I プライマリーブック	○	○	○		選定	

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和5年 7月 14日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その11)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現並び		
1	外国語	英語コミュニケーションⅠ	新規	183 第一	C I 722	Vivid English Communication I	○	○	○	◎	選定	多様な言語活動を通して学習内容を深め、4技能をバランスよく育成することができるよう、各課の終わりに「Activity Plus」を設定している。
				15 三省堂	C I 708	MY WAY English Communication I				○		
2	外国語	英語コミュニケーションⅡ	新規	183 第一	C II 721	Vivid English Communication II	○	○	○	◎	選定	多様な言語活動を通して学習内容を深め、4技能5領域において総合的な言語力を育成することができるよう、各課の終わりに「Activity Plus」を設定している。
				15 三省堂	C II 708	MY WAY English Communication II				○		
3	外国語	英語コミュニケーションⅢ	新規	2 東書	C III 702	Power On English Communication III	○	○	○	◎	選定	言語活動を通してバランスよく4技能の能力を伸ばすことができるよう、各課に「Action」を設定している。
				61 啓林館	C III 712	LANDMARK Fit English Communication III				○		
1	外国語	論理・表現Ⅰ		231 いいずな	論Ⅰ 717	be English Logic and Expression I Clear	○	○	○	◎	選定	基本的な言語材料を理解した上で、言語活動を通して発信力を高めることができるよう、各課に「ACTIVE LEARNING」を設定している。
				61 啓林館	論Ⅰ 709	Vision Quest English Logic and Expression I Standard				○		
2	外国語	論理・表現Ⅱ	新規	231 いいずな	論Ⅱ 716	be English Logic and Expression II Clear	○	○	○	◎	選定	基本的な言語材料を理解した上で、言語活動を通して発信力を高めることができるよう、各課に「Active Learning」を設定している。
				15 三省堂	論Ⅱ 705	MY WAY Logic and Expression II				○		
3	外国語	論理・表現Ⅲ	新規	231 いいずな	論Ⅲ 711	Harmony English Logic and Expression III	○	○	○	◎	選定	「書くこと」や「話すこと」の言語活動を通して生徒が意見を伝えたりやりとりをしたりすることができるよう、各課に「Active Learning」を設けている。
				15 三省堂	論Ⅲ 704	MY WAY Logic and Expression III				○		

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その12)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
							基礎基本	学習方法	構成等	表現様式			資質活動
③	外国語	実践英語		2 東書	C II 702	Power On English Communication II		○	○		◎	選定	本文で学習した内容を踏まえ、言語活動を通じて生徒の英語発信力を統合的に高めることができるよう、各課に「Action」を設定している。
1	家庭	家庭基礎		2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造		◎	○	○		選定	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、各章末に、学習内容と関連する職業に就いている人の生き方を紹介した「私のキャリア」を掲載している。
				6 教図	家基 703	家庭基礎 つながる暮らし 共に創る未来		○		○			
2	家庭	家庭基礎		2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造		◎	○	○		選定	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、各章末に、学習内容と関連する職業に就いている人の生き方を紹介した「私のキャリア」を掲載している。(体育コース)
				6 教図	家基 703	家庭基礎 つながる暮らし 共に創る未来		○		○			
③	家庭	家庭演習		183 第一	家基 710	高等学校 家庭基礎 持続 可能な未来をつくる		◎	○	○		選定	生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、資料を読み取る「POINT」を適宜設けている。
1	情報	情報 I		183 第一	情 I 713	高等学校 情報 I		○	◎	○		選定	生徒が興味・関心を持って内容に取り組めるよう、学習の目標を示した「GOAL」、「情報」に関する豆知識を示した「ワンポイント」を適宜設けている。
				7 実教	情 I 705	最新情報 I		○	○				

(様式4)

広島市立沼田高等学校令和6年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立沼田高等学校(以下「学校」という。)において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立沼田高等学校令和6年度使用教科用図書選定委員会(以下「選定委員会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員8人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務主任
 - (2) 保護者代表・学校運営協議会委員・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
 - 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議(以下「会議」という。)は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和5年 6月 2日から施行する。

